

はだの浮世絵ギャラリー

神奈川の風景

入場無料



歌川広重
従江島旅亭海上眺望之図

令和5年(2023年) 5月13日(土) ~ 7月9日(日)

名所や物語に描かれた神奈川の風景36点をお楽しみください。

- ◆開室時間 9:00~19:00(火曜日、祝日は17:00まで)
- ◆休室日 月曜日(祝日の場合は翌日) 5月26日(金)、6月30日(金)
- ◆会場 はだの浮世絵ギャラリー(秦野市立図書館2階)
住所 〒257-0015 秦野市平沢94-1(カルチャーパーク内)
TEL 0463-81-7012
- ◆交通 小田急線秦野駅北口バス3番のりば《秦08系統》渋沢駅行き
(日立製作所/桜土手経由)「文化会館前」下車
小田急線渋沢駅北口バス1番のりば《秦08系統》秦野駅行き
(日立製作所/桜土手経由)「文化会館前」下車
- ◆主催 秦野市
- ◆問い合わせ 文化振興課(0463-86-6309)
- ◆ホームページ <https://www.city.hadano.kanagawa.jp/www/contents/1645401452463/index.html> ⇒

◆ギャラリートーク(作品解説)
のお知らせ◆

- 【日時】 5月19日(金)、6月9日(金)
14:00~14:30
- 【会場】 図書館2階視聴覚室
- 【定員】 各日20名
- 【申込】 文化振興課へ電話
(0463-86-6309)
- 【参加費】 無料



神奈川の風景

はだの浮世絵ギャラリー
令和5年(2023年)5月13日(土)~7月9日(日)



展示目録

No.	題名	作者名	制作年代
1	東海道五十三次(隸書東海道) 三 川崎 六郷のわたし	歌川広重	嘉永4年(1851年)
2	双筆五十三次 加奈川 従金川台芒横浜本牧眺望	歌川広重・三代歌川豊国	嘉永7年7月(1854年)
3	東海道五十三次之内 保土ヶ谷 新町橋	歌川広重	天保4年~5年(1833年~1834年)
4	五十三次名所図会(豎絵東海道) 程ヶ谷 境木立場鎌倉山遠望	歌川広重	安政2年7月(1855年)
5	東海道(御上洛東海道) 平塚	二代歌川広重	文久3年(1863年)
6	東海道五十三次之内 小田原 酒匂川	歌川広重	天保4年~5年(1833年~1834年)
7	東海道五十三次(狂歌入東海道) 日本橋	歌川広重	天保13年頃(1842年)
8	東海道五十三次(狂歌入東海道) 品川	歌川広重	天保13年頃(1842年)
9	東海道五十三次(狂歌入東海道) 川崎	歌川広重	天保13年頃(1842年)
10	東海道五十三次(狂歌入東海道) 加奈川	歌川広重	天保13年頃(1842年)
11	東海道五十三次(狂歌入東海道) 保土ヶ谷 境木立場	歌川広重	天保13年頃(1842年)
12	東海道五十三次(狂歌入東海道) 戸塚	歌川広重	天保13年頃(1842年)
13	東海道五十三次(狂歌入東海道) 藤沢	歌川広重	天保13年頃(1842年)
14	東海道五十三次(狂歌入東海道) 平塚 馬入川渡舟	歌川広重	天保13年頃(1842年)
15	東海道五十三次(狂歌入東海道) 大磯	歌川広重	天保13年頃(1842年)
16	東海道五十三次(狂歌入東海道) 小田原	歌川広重	天保13年頃(1842年)
17	東海道五十三次(狂歌入東海道) 箱根	歌川広重	天保13年頃(1842年)
18	江ノ島詣	葛飾北斎	享和頃(1801年~1804年)
19	相州江嶋巖屋の図	喜多川月磨	文化5年(1808年)
20	従江島旅亭海上眺望之図	歌川広重	安政1年12月(1854年)
21	諸国名所百景 豆州箱根権現	二代歌川広重	安政6年11月(1859年)
22	諸国六十八景 十五 相模 多古江	二代歌川広重	文久2年2月(1862年)
23	諸国六十八景 十六 武蔵 金沢	二代歌川広重	文久2年2月(1862年)
24	武蔵調布之玉川	歌川広重	天保中期(1834年~1839年)
25	横浜海岸異人館之図	三代歌川広重	明治3年4月(1870年)
26	横浜港仏蘭西商館之図	歌川芳員	慶応2年2月(1866年)
27	横浜鉄橋之図	歌川貞秀	明治3年8月(1870年)
28	横浜岩亀見込之図	二代歌川広重	万延1年6月(1860年)
29	風船昇遥図	歌川芳虎	明治5年11月(1872年)
30	早野勘平・女房お苺	豊原国周	慶応2年8月(1866年)
31	早野勘平・こし元おかる	豊原国周	文久3年10月(1863年)
32	三代目沢村田之助の照手姫・五代目坂東彦三郎の小栗兼氏	豊原国周	文久2年10月(1862年)
33	三代目沢村田之助の照手姫・五代目坂東彦三郎の小栗兼氏	歌川国明	文久2年11月(1862年)
34	十三代目市村羽左衛門の曙源太・三代目市川九蔵の幻長蔵	豊原国周	文久3年9月(1863年)
35	愛妾おとみ・赤間源左衛門・うんざりの与惣・伊豆屋与三郎	三代歌川豊国	嘉永6年3月(1853年)
36	沢村訥舟の工藤左衛門・五代目市川団蔵の十郎祐成・五代目市川海老蔵の五郎時宗	歌川国貞(三代歌川豊国)	天保12年1月(1841年)

🌸 目録 No. 4 及び江戸時代の地図ははだの歴史博物館所蔵。